

教育目標

ゆたかな心 たくましい力

学校経営目標

- ①新学習指導要領の趣旨を十分理解し、授業力を向上させることで、確かな学力を育む
- ②他者を意識したやさしい活動、子ども主体の力いっぱい活動を充実し、個々のかがやきを育む。
- ③コーディネート力の向上を図り、安心・安全で開かれた信頼される学校づくりを推進する。

めざす子どもの姿

- 自ら考え、進んで行動し、粘り強く取り組む子
- 他者意識をもち、互いにつなぎ合って協働する子

☆生き生きと学び 追究し合う子をめざして

- 言語活動を位置づけた単元構想の工夫
- 根拠を明らかにした書く場の設定
- 思いをつなぐ表現

☆「ありがとう いっぱい」をめざして

- 心をつなぐあいさつ
- 力いっぱいそうじ
- かがやきの実とありがとうの葉

学びをつくる

- 日常の授業改善
- 教師・子どもの「聞く力・話す力」の向上

言語活動の充実

重点目標

心と力をつくる

- 一人一人、かがやく活動の充実
- 豊かな体験活動
- 個に応じた支援(子ども理解)

やさしいいっぱい 力いっぱい かがやく子

学校と家庭・地域をつなぐ

- 地域の教育力を仰ぐ(静浜の宝物・宝人)
- 家庭の教育力への働きかけ「家庭学習のすすめ」

児童の実態

- 明るく、ほがらかで、心やさしい。○物事に素直に真面目に取り組む。
- 学習や運動に意欲的に取り組む。表現力もついてきた。
- △ 粘り強く追究していく力が弱い。他者意識、言葉遣いの面は不十分。